

税と繁栄

〈発行所〉

社団法人門真納税協会
門真市殿島町8番10号

広報部会

発行人 伊藤 榮保

編集人 藤本 和俊

第223号

平成21年10月20日

(題字は彦惣会長筆)

—暮らしを支える税—

この社会 あなたの税が 生きている! 〈税を考える週間号〉



世界遺産ハロン湾(ベトナム)

撮影:竹之下 三生氏

《INDEX》

- ふるさと紀行 すてきな人たち……………①～②
(川村義肢(株) 川村 慶さん)
- 税を考える週間キャンペーン……………③～④
(11月は納税協会強化月間です)
- ひろば(海外税務研修に参加して)……………⑤
- らうんじ(不安なとき)……………⑥
- 郷土の味紀行(大東編)……………⑦
- 管内ところどころ(大東編)……………⑧
- 税だより(年末調整関係)……………⑨
- 部会だより……………⑩

新入会員をご紹介下さい。

門真納税協会

検索

<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

ふるさと人物紀行 すてきな人たち

大東拠点に世界最大規模の義肢装具メーカー 世界に誇るものづくり! 技術力・社会貢献・障害装具サポート

身体が不自由な人の生活を支える義手義足、様々な装具始め、車いす補助用具、姿勢保持用品から介護、在宅支援、医療、福祉介護分野で業界トップの川村義肢。従来の業界では注文から製造、納品まで一人で作業にあたる常識を覆し、各専門のスタッフが能力を活かし、チームで一人一人の障害者のニーズに応えている。

祖父、父から受け継いだ川村慶さんは、モノでなく、障害を補える身体の一部としての義肢用具に、日進月歩の技術力を追求し、敢えて難題に立ち向かいさらなる向上を目指している。日本のモノづくりにおける福祉分野から、世界に誇る装具メーカーとして発信し続けている。



川村義肢株式会社
代表取締役社長

川村 慶さん (40)

常識を疑え! 志高く 常に向上へ挑戦! チーム川村は体育会企業 さらなる進化!

今、世界も日本も地域も大きな転換の岐路に立っている。戦後の日本は卓越した技術力で経済をリードしてきた。その要はほとんどが同族の中小企業で戦後64年の今、企業の継続も3代続き環境が厳しい中、戦後もなく東大阪で設立された川村義肢製作所は、現社長の祖父・一人氏から'57年、父一郎氏に引き継がれ、法人企業として次々と業界の常識を越える企業努力と革新的な技術力で躍進。業界トップの義肢装具メーカーに。設立4年後に移転の北区天神橋から'99年、本社工場の拠点を大東市に移し、カリスマ的存在の先代一郎氏の急逝で'00年11月に現社長川村慶氏が継承された。創業50年の節目

に巨星を失い文字通り新しい企業づくりを始められた慶氏は、父・一郎氏の帝王学「常識を疑え」自らの精神と託された経営心を見事に開花、アメフトで培った強靱な精神力と行動力で世界最大規模の義肢装具メーカーに成し遂げ、さらなる飛躍を期している。企業の社会的貢献が注視される中、常に障害者の立場で造る様々な装具は全てがオリジナル。全社員、スタッフがそれぞれの役割を追求し、チームで携わる装具づくりで他の追随許さない革新的な企業に。代々受け継いできた企業理念を常に新しい時代に対応し、頑固なまでに障害者の立場の視点で介護、福祉分野で活躍されている。

【プロフィール】

1969年4月28日生。大阪府出身。'89年関西大倉高校卒業。'92年3月大阪体育大学体育学部体育学科スポーツ医療専攻卒業後、同年4月川村義肢(株)に入社。'95年3月国立身体障害リハビリテーションセンター学院義肢装具専門職員養成課程卒業後'97年3月までドイツアウトポック・オルソペディンクインダストリー社出向活躍。帰国後技術本部技術推進室へ。同年8月グループ会社パシフィックサプライ(株)に移籍海外貿易に従事。翌年'98年5月に川村義肢(株)に戻り営業本部営業企画戦略室係長を皮切りに取締役社長室長、企画開発部長、'00年11月に川村義肢(株)パシフィックサプライ(株)代表取締役として就任。'05年5月より日本リハビリテーション工学協会装具SIG代表、'07年一般社団法人日本車イスシーティング協会代表理事として現在に至る。他に現在関西大学社会学部非常勤講師を務める一方、幅広く関係医療福祉団体役員として活躍され、国内外で業界を代表する活動が注目を浴びる。

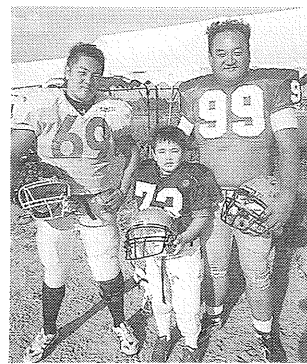
中学時代から始めたアメリカンフットボールでは高校、大学、社会人を通じて活躍。現在もクラブチームのコーチとしての活躍は「体育会」の企業カラーにも反映され、チーム川村一丸で世界規模の躍進に更なる進化し続けている。

関西のものづくりを紹介するNHKの人気番組「ビジネス新伝説」の会社紹介とトップの川村さんの経営談を拝見し大変共感しました。戦後一貫して障害のある方の装具づくりを続けて来られました。是非お伺いしたいのですが、川村'99年に本社を南森町から大東に移してから10年経ちます。先代社長の時から事業の拡張も検討していたのですが、大東への移転の動機の一つに大東市の成人式に車いすで出席していた新成人の方がとにかく明るく、そしてハンディを感じさせない会場の雰囲気、この街の福祉や障害のある方への福祉環境の良さを感じたのも大きな動機です。会社社員はほとんどが賛成ではなかったのですが、創業50周年の時、業界ではカリスマ的存在の父が急逝し大東への移転と同時に社長を引き継いだ訳です。川村義肢の義肢装具、義足、義手は現在では全体の1割です

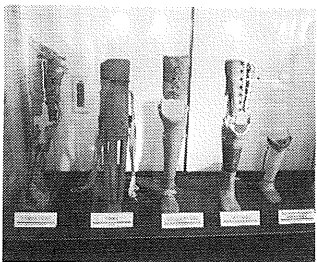


本社ショールーム・1F 500㎡のスペースに約900点の福祉用具を展示

が、ある意味本社の看板でもありませんね。基本は障害の方からのどんな注文でも引き受けること、そしてモノでなく、その人の身体の一部という気持ちで造っています。私自身、義肢装具を造るにあたって、義肢装具に頼るのではなく、生涯をエンジョイして戴きたいと思っています。その意味でも当社の義肢装具づくりはチームでもそれぞれの専門スタッフが一人、その人だけの装具づくりをしています。すべてがオリジナル装具です。勿論、補助用具も全て。どんなことでも頼られればその一人一人の為に造る。どんな難題にも立ち向かうことがひいては技術の向上につながると思っています

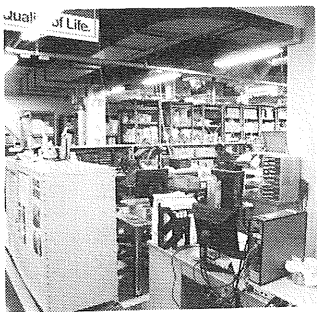


アメリカンフットボールのコーチの写真(左)



川村義肢の歩みと竹製など義肢装具の歴史を展示

ので。私自身が中学から高校、大学とアメフトのスポーツの世界で経験もあり、ズバリ「体育会」の会社です(笑)。業界自体のマーケットは小さいのですが、障害、福祉分野から地域介護、リハビリテーション、全国各地の大学や病院との連携した障害補助用具、福祉環境のコーディネート等多くの分野を担っています。例えば日本でもようやく車イスでの乗り入れ等、施設の受入れが良くなっており、技術も高度化へ。パラリンピック(障害者の五輪大会)も盛んになり、スポーツ参加への用具研究も積極的に取り組んでいます。車イスマラソンやチェアスキーに出場する選手への用具づくりも当社で行っています。その意味でも世界一の技術装具づくりメーカーを確立したい。要らないものは造らないのがモットー。どんなに難しいオーダーでも全て現場の各専門スタッフが一人ひとりの方にカウンセリングからチームで一つのパーツづくりまで手がけており、常に匠の部分大切にしています。川村 我々の仕事は人と人のコミュニケーション



義肢装具の製造工場。各地からの見学者も多い。

ニケーションが第一です。使うのは人です。全て一人一人の仕度も違いますが、不自由な生活をしていく方が少しでも快適に、生活が楽しくなる手伝いです。自立支援、病院でのリハビリだけでなく、実際に自宅で生活出来る様、支援も大きな仕事の一つ。徹底した現場主義、訪問して共に考え、共に造る。先入観を捨てて、常に常識を覆す新しい試みにチャレンジしていきたいと思っています。障害に苦しむ人が当たり前の生活を送れる様になってもいい前仕事です。寝たきりでない生涯元気に楽しい生活を送れる支援が我が社のモットーです。現在もアメフトの指導もされていることですが、若い人へのアドバイスを。川村 今、長男が所属していた大阪ベンガルズのコーチをしています。若い人の力になればいいですね。私の人生の一部ですが、アメフトの魅力は何と云っても一人一人の役割とチーム力です。勿論、会社も体育会の風土が反映しています(笑)。本日は貴重なお話しを有り難うございます。公私共、今後のご活躍を祈念します。

【聞き手・広報部会】

藤本 和俊 中原 毅
中島 真也 中嶋 啓文

取材後記

中学から始めたアメフトは関西大倉高、大体大、サンスタールとアメフト名門で培ってきた強靱な体力と精神力そのまま、3代続く川村義肢のトップ理念にカリスマ的存在の先代の急逝から引き継いだ経営心。常識を疑え！正しい結論は自分で出せ！の遺訓を新たな形で表現する川村さんの旺盛な行動力と人間力の魅力は限界がない。義肢装具のメーカーの特殊な世界で常に常識を打ち破り業績を伸ばす。大東に本社移転も社員の反対をよそに地域の福祉環境の良さや障害者の明るさで自ら選んだ決断力とパワー溢れる新しいトップへの爽やかで実りある取材でした。

【取材・文責 加藤 忠廣】



取材を終え、川村社長と協会広報の役員

税を考える週間 - IT化・国際化と税 -

キャンペーン(11月11日から17日)



11月11日(木)から17日(火)までは「税を考える週間」です。この「週間」は、国民生活に深いかかわりを持っている税について、その仕組みや役割等を納税者の方だけでなく、広く国民の皆さん方に正しく理解を深めてもらうことを目的に設けられているものです。

本年度のテーマは、「IT化・国際化と税」です。

IT化施策の利用を広めるとともに国際化に関する諸施策を知って頂くことが目的です。

期間中、税を身近なものとして、その役割や意義について正しく理解していただけるよう、多彩な催しを予定しています。

税金教室

日時 十一月十六日(月)

午後一時三十分～

場所 守口ロイヤルパインズホテル

二階 ロイヤルパインズ
ルーム

内容 ・税金クイズ

・講演会

落語家 桂 出丸さん



※参加者には景品を準備しております。

税を考える週間キャンペーン

日時 十一月五日(木)

午後一時三十分～

場所 ポツプタウン住道

オペラパーク南館一階

内容。まちかどコンサート

関西歌劇団によるオペラ演奏

午後一時三十分～

午後三時～

。e-tax体験コーナー

表彰式・表敬式

。中学生・高校生の

「税についての作文」表彰式

日時 十一月十七日(火)

午後三時三十分～

場所 (社)門真納税協会 他

。納税表彰式

日時 十一月二十六日(木)

午前十時三十分～

場所 守口ロイヤルパインズホテル

講演会

日時 十一月二十日(金)

午後二時三十分～四時

場所 大阪産業大学

内容・国税に関する税務署長の講演

座談会

。国税モニター座談会

日時 十一月十日(火)

午後二時三十分～

場所 門真税務署

納税協会のサポート

Q 納税協会で、税の相談にのってもらえるのですか？

A 税のあらゆるご相談に応じ、正しい申告をサポートします。

Q 税の最新情報を知りたいのですが？

A 説明会や各種刊行物をご活用いただけます。
税制改正時に開催する説明会をはじめ、税関誌「納税月報」など様々な刊行物を発行して、税に関するトピックスや解説を分かりやすくお伝えしています。

Q 社員のスキルアップを図りたいのですが？

A 企業の人材を育成する様々なサポートを用意しています。

Q 具体的にはどのようなサポートがありますか？

A 簿記の基礎知識やパソコン操作など、社員の能力向上を支援。

Q 安心して経営に取り組みたいのですが？

A 納税協会では、万一の時に備えて各種福祉制度が充実しており、安心して経営に取り組んでいただけます。

Q 納税協会では、その他にどのようなサポートがありますか？

A 納税協会では、税の専門書や会計ソフトの販売など経営に役立つサポートが充実しています。

納税協会で税の知識を高めて、ビジネスを發展させよう!

— あなたも納税協会の活動に参加してみませんか —

11月は納税協会強化月間です。

税の情報をお届けし、企業と地域社会をサポートする団体です。

「税」は、安心して暮らすために欠かせないものです。納税協会は、「税」を通じて地域社会の發展に貢献しています。

納税協会は、企業の立場に立って、税に関する最新情報の提供やアドバイスを行っています。また、企業が必要となる人材育成のための各種講座・講習会等の開催や、会員同士の豊かな交流を育む機会の提供をするなど、企業の發展に役立つ多彩なサポートをご用意しています。さらに、公正・公平で納得できる税制を目指して、毎年、皆様の声を『税制改正要望書』にまとめて政府・政党に提出し、その実現に向けて働きかけています。ぜひ、納税協会にご入会いただき、皆様の事業發展のためにご活用ください。

II 管内市民まつり等に協賛 II

今年も「四條畷市民の集い」「守口市民まつり」「門真市農業祭」に協賛、地域交流のためのイベント事業・税のPRを企画します。

●四條畷市民の集い

日時 十月二十五日(日)
午前十時～午後三時
場所 市民総合体育館及び
西中学校グラウンド
内容 税金クイズ・税のPR、他

●守口市民まつり

日時 十一月一日(日)
午前十時～午後三時
場所 京阪百貨店駐車場
内容 税金クイズ・税のPR、他

●門真市農業祭

日時 十一月十四日(土)
午前九時～午後一時
場所 JA北河内門真
中央支店
内容 税金クイズ・税のPR、他

会員募集中

納税協会は、「税」を通じて幅広い活動を行なっており、この強化月間にあわせて、組織の拡充と会員増強へ積極的な活動を推進しております。管内四市での様々な活動を通じて会員の皆様との交流を深めると共に会員の皆様の会員増強へのご協力とご支援をお願い申し上げます。会員の皆様からの情報協力をお待ち致しております。

ご入会の手続き

納税協会の窓口にある「入会申込書」に記入していただくだけです。会費は、法人・個人別に決められています。※詳しくは、窓口または電話でおたずねください。皆様のご入会をお待ちしております。

ホームページ 事業に役立つ情報満載です。
<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

メールマガジン 税や経営に役立つ情報をお届けします。
※メールアドレスを登録いただければ、定期的にメールマガジンをお届けします。



第26回海外税務研修に参加して

田中正美

今回の訪問先は、ベトナム社会主義共和国（以降ベトナム国と記します）で9月22日から9月27日までの6日間で実施されました。参加者数は、32名でした。私が参加させていただいた動機は、まず、初めての訪問（行ったことがない）であること、世界遺産ハロン湾観光が行程に含まれていることという、軽いものではないが、ベトナムの工場を視察したり、街中の人々のエネルギーが感じられる、たくましさを目の当たりにして、心を動かされました。



統一会堂（ホーチミンにて）

工場視察では、丸一鋼管グループのサンスコとパソニックに行かせていただきましたが、共に若い現地社員が、黙々と作業に取り組み、その真剣な眼差しを見るにつけ、日本にも遠い昔に存在し忘れられ

ている善き何かを感じました。また、パソニックベトナムでは次世代のリーダーを育成する目的としてベトナムものづくり大学校を開校しており、将来が楽しみだと思えました。さて、ここでベトナム国の概要を少し述べます。国土は日本の90%、人口は8,580万人、40才以下が80%の若い若い人達の国です。女性の91%が仕事をしているそうです。今の日本が成熟期としたらベトナムは若齢期という印象です。（ただ日本も何十年かしたら年令の構造形態だけを見ると大幅に変わりますけれど…）

ベトナムの経済成長率は、世界中が不況だという中で2008年6.2%、2009年の経済成長率5.5%と予測しているそうです。『結構、エエやん』バスで移動中、車窓から見るベトナムの市中は、「バイク、バイク、バイク、バイク」特にホーチミン市は、道路面、すなわちアスファルト面がみえない程多くのバイクで埋め尽くされてドーッと押し寄せて来て波の様です。信号が青になると来るわ来るわ、スルスル」と目を見張るばかり、バスの横を走る「危ない!!」と思

きやそのバイクとバスの間の狭いスペースにバイクがすり抜ける『ヒェー!!』『みんな運転うまいやん!!』

移動中、日本のODAで建設した発電所、橋梁等の説明を現地ガイドさんから受け感謝しているとのこと。また、遺跡の修復も日本の援助で行っていると聞かされ、我々の税金もお役に立っているのねと、何故か感心し隣席の方と目を合わせほほえみ返すことができました。

日本円・¥60が10,000ドン ¥5,000も両替すれば、大金持ち気分味わえるベトナム国！買物をするときには、単位を忘れて「なんでそんなにたかいのん」「ちがうヨ」「えーもうわからない」と大さわぎにぎやかにぎやか。

私の最も期待していた世界遺産ハロン湾クルーズの話（報告?!）へと移ります。

「バナナイかが、2ドル」皆さん船に乗るのに忙しい。そしたら「バナナ、1ドル」すぐに値下げの売りさんを横目に乗船した。さあ、ハロン湾クルーズに出航です。景色きれいだろうだろうと席につき、やれやれゆっくりしようと思いきや、船内アナウンスが流れた。「物売りに注意、バックなど気をつけて下さい」「なぬ!!」ここは海の上なのに、変なアナウンスと思っていて外をながめていたら、突然、開放した窓の外からバナナを持った売子がいるではないか、「エエ!!ここ海の上やん、なんで!!」「バナナ1ドル」とバナ

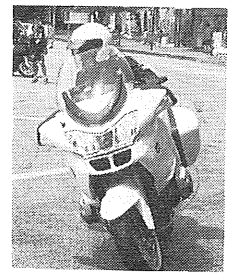
ナを差し出す。いらぬと素振りをする隣窓へ。船の窓の外に縁がある。その上を身軽に移動して売り続けているのです。海上では小舟で仲間が一生懸命に手でこいでクルーズ船に寄り沿っているのです。しばらくして少しは売れたのかかわらないがなくなっていました。ここでもたくましさにびつくり。ガイドさんの話によると、社会保障がないから、食べるために一生懸命なのです。景色もすばらしく感動しました。人々の生きるための、たくましさ、真剣さ、一途さを見て、私達が何か忘れて来たものを驚きと共に思い起こさせる気持ちにさせる旅でした。直接ではなく自分流に応用してこの精神力、行動力を取り入れこれからの私の成長に役立てようという気持ちになりました。ベトナムは一般に40〜50年位前の日本のようだと聞かれるが、追いつくには10〜15年あれば十分のような勢いです。20年後のベトナムが大変楽しみです。

いろんなことを学び、感動、驚き、歓心した「てんこ盛り」の旅でした。参加させて頂き本当に良かったです。旅行中、会員の方々と話す機会もあつたり、自分の知らない事を教えてもらいました。会話の中で得ることが多くありました。参加者の皆様には、楽しく接して頂き、よりよい旅となりました。心より感謝致しますと共に、お礼申し上げます。末筆に、私を心よく参加させてくれた家族にも感謝です。

らうんじ

不安なとき

門真稅務署
管理運営第一部門
統括國稅徵收官
野間 剛

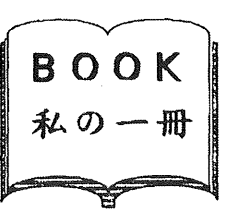


暑い夏が過ぎ、そして昔に比べ短くなった秋も足早に過ぎ去ろうとしています。
今が、私の趣味にとつてのベストシーズンです。不安定で危険、何となくダーティーなイメージ、大型自動車二輪車(バイク)、これが私の密かな趣味なのです。

「いい歳をした大人がいつまでも」とか「家族を放つといて」とか、周囲から聞こえてきます。本当におっしやるとおりです。しかし、バイクは自由に遠い所に旅ができるという一般的な楽しみ他にも、いろいろな楽しいことがあるのです。
例えば高速道路のサービスイリアでの周囲の反応、「すごいバイクです」「排気量はどれくらいですか」とか、信号で停車した時、ちよいワルな青年に「かっこいいですね」とうぞお先に行ってください」などと敬語を遣われてしまう。その時の自己陶醉というか優越感というか、なんとも言えない快感があるのです。
さて、この危険な乗り物バイクの運転において、さらに、どの瞬間が最も危ないのか?これまでの経験から大きく二つあります。

定しており減速に転倒しません。当然、そこには人間の心理面の影響もかなりあります。つまり走行中は、物理的にも車体は安定し、心理的にも緊張感がありますから、不注意による転倒も起こりにくい。この反面、停車中や減速により速度が落ちていく場面では、緊張感も緩みバランスを崩して転倒してしまいます。つまり「気の緩み」が原因となります。
二つ目は「カーブを曲がる時」です。山岳地帯のワインディングロードはもちろん、市街地の交差点のカーブも同じです。どんなに運転が上手い白バイ隊員やレーサーでも、カーブを曲がるときには大原則(基本の操作)があります。それは「スローイン・ファーストアウト」という言葉で表現されます。アクセルの全開の状態ではカーブに進入したのでは、安全にコーナーを曲がりきれぬ訳がありません。そのカーブに応じ、自分の技量と周囲の状況、具体的にはカーブの出口には何があるのかといった事を瞬時に判断し、十分な減速を行いカーブに進入します。これが「スローイン」です。
次にカーブの出口に近づき、いつまでも減速して車体が傾いた状態では、当然、転倒してしまいます。そこでアクセルを開けて徐々に加速し、

駆動力をタイヤに伝えることにより、車体の安定感が増して安全にカーブを曲がることのできるのです。これが「ファーストアウト」です。つまり「基本の操作」が大切なのです。この二つを常に実践していれば、不安定な乗り物とも快適に、そして長く付き合うことができるのです。
最近思うことは、今まで何回か危険な目にも遭いましたが、やはり基本は「停車している時」と「スローイン・ファーストアウト」だなど。言い換えれば「気の緩み」と「基本の操作」、この二つを常に念頭に置いておけば、かなりの面で危険を回避し、安定した安全な運転ができるのではないかと。
おりしも、全国の稅務署において「窓口のワンストップサービス(内部事務の一元化)」が、この7月からスタートしました。
従来の稅務署の機構や事務処理の手順を大きく見直し、「事務の最適化と効率化」を図ろうとしています。担当する職員は、これに向けた入念な準備をしてみました。未経験の新しい環境で事務処理を行っており、ある意味「不安定なとき」にあるのかも知れません。この状況、ひょっとしたら、バイク乗りに通ずるものがあるのかなと思います。いかにうまくコーナーを切り抜け、確実な運転で快適かつ安全に走行できるかの鍵は、やはり運転する者にかかっています。
何事に対しても気を緩めず、準備を怠らず、そして「スローイン・ファーストアウト」の精神で進んで行きたいものです。



「鏡の法則」
野口 嘉則 著



門真稅務署
法人第五部門
統括國稅調查官
田端 義機

今回、このような機会をいただきました。またま目に留まったのがこの本です。たった92ページの小冊子ですが、「鏡の法則」というタイトルになぜか目を惹かれ、一気に読んでしまいました。実話をもとに人物等を少し変え作られているのですが、味わい深く、読みながら思わず涙ぐんでしまうような感動的な作品となっています。
話しは、41歳の主婦栄子が主人公で、息子の優太が学校でひどいじめにあっているのに、辛さや寂しさを決して話してくれないことに悩み、無力感に陥っていました。夫の先輩の心理学者でもある人に相談したところ、「あなた自身に問題があるとは言われず、実は、ふとしたことから父とぶつかり、その後一番身近にいたはずの自分の父親に全く心を開かず、父は長い間、娘が心を閉ざしていたことに悩み苦しんでいました。
「人生で起こるどんな問題も、何か大切なことを気づかせてくれるために起こる」「あなたの人生の現実はあるあなたの心を映した鏡」だとして、読んでいてとても優しい気持ちになり、是非多くの方に薦めたい本です。

管内

ふるさと料理自慢味紀行

へ大東編 70



お好み焼キッチン
「かふか」
木村 則明さん(56)
敬子さん



お店お勧めの蔵尾ポークステーキ
としあわせサラダとペペロンチーノ

【聞き手】
広報部会 大東地区
部長 藤本 和俊
副部長 中原 中村
副委員長 中村 真啓
運営委員 中嶋 啓文



【お好み焼キッチン「かふか」】
所在地：大東市深野5丁目22-6 1F
JR野崎駅南へ徒歩2分
TEL：072-870-6611
営業時間：AM11:30~PM2:30
PM5:00~PM9:00
定休日：日曜日

野崎名物夫婦シエフ。もてなす料理多彩で美味！
極上蔵尾ポーク有機野菜始めこだわりの食材駆使！

大東JR野崎駅より徒歩2分(川沿い200m)の「お好み焼キッチン・かふか」(店主・木村則明さん・敬子さん)は平成19年オープンしてまだ2年半だが、開店早々から常連客で大評判に。ご主人はお好み焼研究25年、建設関係からシェフに転向の異色の経歴と徹底した食材と味への探究心旺盛、女将さんは音楽プロデュース・テレビ出演とヨーロッパ歴訪での経験を活かした多彩なヨーロッパの家庭料理家として活躍。「競いで高める」料理の数々も多彩で食べ得の美味揃い！文字通りの野崎の名物店。一見お好み焼店とは思えない程店内は明るくてきれい。お二人の料理への情熱とこだわりが全て

に凝縮されている。人生経験豊富なお二人のシエフが作り出す豊富な料理は多彩で楽しさが特徴。蔵尾ポークといえばbaumクーヘンで育った極上ポークのしゃぶしゃぶと蔵尾ポークステーキ(いづれも二、五〇〇円)は最高！山芋チーズ焼・おつまみ三点盛り・イカみそだれソテー・ブタバラレタス・オリジナルトマトソーススパゲティ等、メニューも多彩で新鮮野菜とマッチした料理が映える。店名の「かふか」の通り変幻自在の料理に圧倒される。固定観念の枠からとても考えられないところがある。季節感も豊かで、四季折々の野菜料理も女性客には大好評！

食欲満たす彩やかな料理

お好み焼と家庭創作料理を始め飲み物も豊富、貸し切りの小パーティーも可、勿論もてなすお二人の裏メニューもお客の注文もありで、食べてよし！加えてお二人の絶妙な会話を楽しめるのもこのお店の特色で、味紀行取材中の雰囲気も味も最高でした。是非一度お出かけ下さい。間違いなし！



-ヨーロッパ風の趣のある店内-



新入会員勸奨

会員の皆様には、未加入者の新規加入推進をお願い致します。

◇協会に加入されますと
税に関する最新情報・各種研究会・無料税務相談・法律相談・内外税務研修等に参加できます。

TEL 06-6908-0631
FAX 06-6908-4872

納税協会ホームページURL
<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

広報部会スタッフ

- 藤本和俊 (大東) 東坂 巖 (大東)
- 竹之下三生 (守口) 加藤忠廣 (門真)
- 中原 毅 (大東) 今平泰宏 (四條畷)
- 濱上知之 (守口) 巽川 完 (守口)
- 津田英人 (守口) 村上光史 (守口)
- 田中敬市郎 (門真) 西川亮彦 (門真)
- 中西正憲 (門真) 中園隆一 (門真)
- 田村修己 (門真) 中島達男 (大東)
- 田中康博 (大東) 中村真也 (大東)
- 中嶋啓文 (大東) 川西勝久 (四條畷)
- 川本佳二 (四條畷) 山地隆行 (四條畷)
- 梶川良一 (四條畷) 田村耕作 (四條畷)

本紙に関するご意見・ご要望は
広報部会へお問い合わせ下さい。

管内

ところ



名所百景



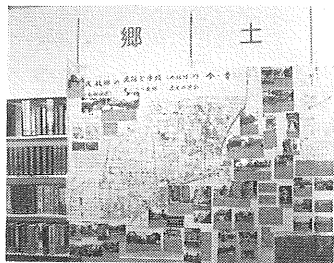
〈大東編〉⑨〇

ふるさと旧南郷村の歴史文化研究で蘇る
御領・氷野・南郷・赤井・太子田・諸福・新田
郷土の先人の歴史・文化再発見！次代へ

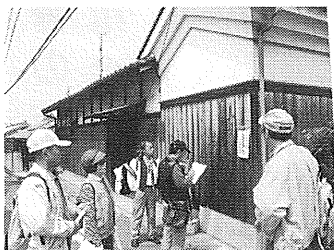
旧南郷村歴史再発見研究会

「旧南郷村歴史再発見」研究会（責任者・茂幾周治（現大東市立中央図書館長）は平成18年6月から8月にかけて開催された「歴史探索講座」で郷土の歴史を学んだのをきっかけに、旧南郷地区（御領・氷野・南郷・赤井・太子田・諸福・新田）及び三箇地域の歴史文化等を再発見する活動として平成19年4月に発足。かつて先人が暮らした生活様式や文化を学び、その研究成果をまとめ、大東の

郷土の歴史を地域の人たちに知ってもらうおうと3年半前から積極的な研究会活動を展開している。特に同研究会では月一回の定例会、管外研修を通じて、旧南郷地域の現地調査や聞き取り等、往時の貴重な歴史研究がなされ、年一回「我が郷土を語る会」を開催。会員とそれぞれの地域住民の方との研究発表会を実施、貴重な歴史資料を調査記録し、郷土史の編纂を進めている。



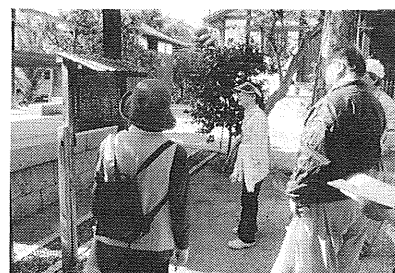
— 西部図書館にある郷土の地図 —



— 現地の見学会風景 —



— 旧南郷村の歴史を取材する役員 —



「旧南郷村歴史再発見」研究会

事務局 大東市立西部図書館内
〒574-0062 大東市氷野4-4-70

研究会開催日
毎月1回第3日曜日10:30~12:30

灌漑集落の歴史を伝承！

旧南郷村を語らずして大東を語ることは出来ない程、大東史における主要な地だけに、かつての水郷地の名残りを今も残す御領には水路の景観が残る。江戸時代の大和川付け替工事の古堤、昔から今に引き継がれている大東のだんじり、近世、大東の新田開発、大和川付け替えと深野池の係わり、三箇のキリシタン等、ふるさとと貴重な歴史再発見に活躍。同研究会の事務局所在地・市立西部図書館の館長、楠本昌信さんも、昨年赴任以来、研究会活動を支えてきた。「大東の歴史でもある貴重な旧南郷村の歴史を風化することなく、歴史の語り部として地域の皆さんの尽力で今後も推進していきたい。」と今後の活動への抱負を語る。

《会 員 状 況》

区 分	法人会員	個人会員
守口地区	684 (711)社	630 (676)人
門真地区	591 (602)	421 (936)
大東地区	477 (484)	315 (543)
四條畷地区	151 (157)	147 (353)
管 外	14 (16)	90 (99)
合 計	1,917 (1,970)	1,603 (2,607)

H21.10.1現在 ()内は H20.10.1

表紙撮影

世界遺産 ハロン湾

竹之下 三生

数千の岩々が海上にニヨキニヨキと林立するさまから「海の桂林」とも呼ばれる景勝地・ハロン湾。ハロンとは「降龍」を意味し、湾内には、南国の強い雨に削られ、奇抜な姿になった大小の島々があります。

1994年に世界遺産に登録。

〔給与所得者の年末調整〕

各種控除申告書の

提出をお忘れなく！

給与所得者の毎月の給与やボーナス等（以下「給与等」といいます。）に係る所得は、給与等から源泉徴収され、ほとんどの場合が年末調整で精算されます。

〔年末調整説明会の開催のお知らせ〕

平成二十一年分源泉所得税の年末調整説明会を次のとおり開催します。

日	時	場 所	対象者
11月24日 (火曜日)	10時00分～12時00分 13時30分～15時30分	大東市立市民会館 (大東市曙町四一六)	大東及び 四條畷地区
11月25日 (水曜日)	10時00分～12時00分 13時30分～15時30分	守口文化センター(手ジヤホン) (守口市河原町八一二十二)	守口及び 門真地区

※ 右記の説明会には、源泉徴収義務者各位に送付します案内状及び関係書類を持参の上、指定日時に必ずご出席くださいますようお願いいたします。なお、お車でのご来場はご遠慮ください。

所得税第二期分の納期限は11月30日(月)
お忘れなく！

税金の納付につきましては、便利で安心・確実な振替納税のご利用をお勧めします。

すでに所得税の振替納税を利用されている方は、11月30日(納期限)に指定の金融機関の口座から自動的に納付されますので預金残高の確認をお願いしてください。

予定納税の減額申請は11月16日(月)までに「所得税の予定納税額の減額申請書」を税務署へ提出してください。

10月は、リデュース・リユース・リサイクル推進月間です。

環境と経済が両立した循環型社会をめざし、容器包装の「3R」に、積極的に取り組みましょう。

- ① Reduce (リデュース) ……発生抑制
- ② Reuse (リユース) ……再使用
- ③ Recycle (リサイクル) ……再資源化

リサイクルにご協力を！

ビールびん、アールびん、一升びんは、洗えば何度でも繰り返し使うことができる大切な資源です。

国税の「ダイレクト納付」開始！

詳しくは、国税庁ホームページ
<www.nta.go.jp>をご覧ください。

自宅やオフィス
などから納税が
できて**便利!**

ワンクリック
で
納付**手続完了!**

インターネット
バンキングの
契約不要!

税理士による
代理納付
手続も**可能!**

即日または
期日を指定
して納付**可能!**

【総務部会・青年部会】

第26回海外税務研修の開催

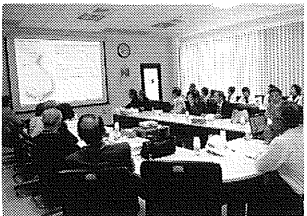
9月22日(火)～27日(日) 第26回海外税務研修会を伊泊団長始め総勢32名の参加者のもと、ベトナム（ハノイ・ホーチミン）での税務研修旅行を行いました。ハノイではパナソニックベトナム(株)を、ホーチミンではSUNSCO(株)（丸一鋼管(株)子会社）を訪問しました。



パナソニックベトナム(株)での研修会の後、ベトナムものづくり大学校の見学



パナソニックベトナム(株)阿部社長と税務研修参加者一同



SUNSCOよりベトナムの経済、会社概要について説明を受け、主要設備のラインを見学する。

【青年部会】

大東市民まつりに協賛9/13

9月13日(日)大東市JR住道駅前の末広公園で開催された大東市民まつりに出展し、税金クイズ、税の使い方や、eTaxのPRを行いました。会場には多くの市民の方が訪れ、税金クイズに挑戦されていました。



多くの市民に税のパンフレットを配布しPRを行う

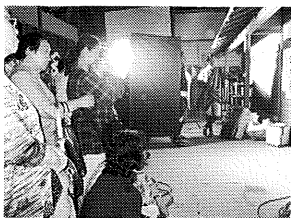


真剣に税金クイズにチャレンジする市民の方々

【広報部会】

広報部会見学会の開催

10月2日(金)東映大森映画村と撮影所の見学会を45名の参加者を向かい開催しました。当日は生憎の大雨でしたが、水戸黄門第四十話の撮影現場の見学と水戸黄門チーフプロデューサーの中尾幸男氏より40周年を迎えた見所やエピソードについてお話を伺い、一同楽しいひとときを過ごしました。



水戸黄門撮影現場の見学(12月放送分)



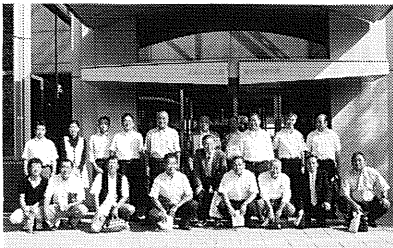
里見黄門さん始め水戸黄門一行と一緒に



水戸黄門第40話の見所について話される中尾プロデューサー

◎管外の開催

9月8日(火)奈良市にある大和ハウス工業総合技術研究所・石橋信夫記念館と大和文華館の見学会を開催。



企業コミュニケーションの場として、田訓生氏に案内頂きながら、各担当者より詳しく説明を頂きました。

「関西フィル・第216回定期演奏会」にご招待

大川創業(株)大川真一郎氏のご好意により、会員の皆様へ「関西フィル・第216回定期演奏会」へご招待します。下記日程のチケットを5組10名様にプレゼントいたします。

●第216回定期演奏会

2009年11月27日(金)19:00開演 18:00開場

ザ・シンフォニーホール

指揮／藤岡幸夫(関西フィル首席指揮者)

ピアノ／シュー・ツォン

曲目／◆吉松 隆：鳥たちの時代 作品25
◆サン＝サーンス：ピアノ協奏曲第2番 ト短調 作品22
◆ルトスワフスキ：管弦楽のための協奏曲

※ ご希望の方は当協会事務局までご連絡下さい。

税を考える週間 まちかどコンサート

日時：平成21年11月5日(木)

会場：ポップタウン住道 オペラパーク南館1階
JR住道駅北側(大東市)

内容：オペラ歌手による演奏(関西歌劇団)
(午後1:30～・午後3:00～)



テノール
西口 浩二



メゾ・ソプラノ
橋 知加子



ソプラノ
三輪 千賀

e-Tax 体験コーナー

(午後1:00～午後4:00)

(e-Taxを体験していただいた方には記念品を進呈!)

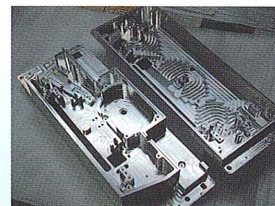
国税電子申告・納税システム(e-Tax)をご利用下さい

主催：門真納税協会 広報部会 後援：門真税務署

創立40周年

工業精密研究部門の開発と製造一筋 確実に進歩を続けています

- ◎多様化するユーザーニーズに合わせて少量から中量までの「研究開発部品」・「試作品」を『精度と納期』を重視して製作
- ◎木材・金属・樹脂などあらゆる材料を“50年”蓄積した「手作り技術」に加え、最新の「MC・CAM技術」を駆使した『ものづくり』に取り組む
- ◎加工後の処理・組立、大至急や現物の後加工・追加工に対応可能



太治技研工業株式会社

〒571-0044 大阪府門真市松生町2番17号

Tel 06-6909-4861 Fax 06-6901-7440

<http://www1a.biglobe.ne.jp/taji/> E-mail taji-giken@mti.biglobe.ne.jp